



JAF 公認国内競技



2017年JAF全日本ラリー選手権第1戦  
2017年JAF東日本ラリー選手権第2戦

2017年  
2月2日~5日

# International Rally of TSUMAGOI



## Supplementary Regulations 特別規則書



<http://www.n-mosco.com>

## 目 次

公示	2
プログラム	2
概要	3
組織	4
参加受付要領	5-7
保険	7
車両検査	7
広告・ラリープレート	7-8
タイヤ	8
参加確認	8-9
ラリーの進行	9-10
整備作業・賞典・再出走	10
再車検及び抗議	10-11
オフィシャルの識別	11
オープンクラス(BICC CUP)	11-12
本規則の解釈	12
付則1 アイテナリー	13-14
付則2 レッキスケジュール	15
付則3 CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	15
付則4 HQ・サービスパークレイアウト	16
付則5.1 HQ内レイアウト	17
付則5.2 サテライトHQレイアウト	18
付則6 スタートシグナルシーケンス及び手順	19
付則7 ゼッケン及び広告	20
付則8 スーパースペシャルステージ細則	21
付則9 フレキシサービス	21

公 示

2017年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦「Rally of Tsumagoi」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその付則、2017年日本ラリー選手権規定、2017年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

1 プログラム

年	月 日	時間	アイテム	ロケーション
2016年	11月10日(木)		特別規則書発行	
	12月08日(木)	9:00～	国内エントリー受付開始	
		9:00～	メディア登録申請開始	
	12月20日(日)	21:00	ラリーガイド2発行	
2017年	1月10日(火)	21:00	国内エントリー締切り	
	1月19日(木)	19:00	エントリーリスト発表	
		19:00	メディア登録申請締切り	
	1月29日(日)	19:00	ロードブック・ルートマップ発行	
	2月02日(木)	15:00	ラリー本部(HQ)開設	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		15:00	公式掲示板設置	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ 入口
		15:00～21:00	レッキ・サービス受付1 ロードブック他資料等配布	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		15:00	サービスパークオープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢 サービスパーク
		21:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢
	2月03日(金)	6:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
		6:00～7:00	レッキ・サービス受付2 ロードブック他資料等配布	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		6:30～15:00	レッキ開始～終了	
		9:00～15:30	書類検査	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		13:00～15:30	ラリー参加確認(国内格式)	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ
		13:00～16:00	公式車両検査(国内格式)	婦 恋 会 館 車 検 エ リ ア
15:30～		第1回審査委員会(予定)	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
16:30～17:00		メディアブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢 HQ	
17:00		LEG1 (DAY1) スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板	
17:00～17:45		開会式ノドライバーズブリーフィング	メイン館2F「セラヴィ」	
18:00～	LEG1 (DAY1) スタート	浅間高原ウインターフェスティバル会場		
22:45頃～	LEG1 (DAY1) フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ		
24:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢		
2月04日(土)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢	
	7:00	LEG2 (DAY2) スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板	
	9:00～	LEG2 (DAY2) スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
	16:39頃～	LEG2 (DAY2) フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
	18:30～	東日本・オープンクラス表彰式	ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2Fセラヴィ	
	19:00	LEG3 (DAY3) スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板	
20:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢		
2月05日(日)	7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢	
	8:00～	LEG3 (DAY3) スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
	15:36頃～	LEG3 (DAY3) フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 パルクフェルメ	
	16:00～	再車検	ホテルグリーンプラザ軽井沢 車検エリア	
	17:00	暫定結果発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板	
	18:00～20:00	表彰式・パーティー	ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2F レストラン「セラヴィ」	
	21:00	ラリー本部(HQ) クローズ		

## 2 競技会の名称

2017年JAF全日本ラリー選手権 第1戦  
 2017年JAF東日本ラリー選手権 第2戦 「 Rally of Tsumagoi 」

## 3 競技の格式

JAF公認 国内競技 JAF公認番号 2017-0001号 発行日 2016年11月24日

## 4 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー  
 (ロードセクションにスペシャルステージが含まれる。)

## 5 開催日程および開催場所

日 程 : 2017年2月2日(木)~2月5日(日) の4日間  
 場 所 : 群馬県吾妻郡嬭恋村周辺  
 ラリースタート : 群馬県吾妻郡嬭恋村大前細原 ホテルグリーンプラザ軽井沢  
 ラリーフィニッシュ : 群馬県吾妻郡嬭恋村大前細原 ホテルグリーンプラザ軽井沢

## 6 競技会本部(HQ)

所在地 : 群馬県吾妻郡嬭恋村大前細原  
 ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館 2F セラヴィ  
<http://www.hgp.co.jp/inf/Z10/hgp/index.html>  
 電話番号 : 0279-86-4111 (ホテル代表番号)  
 0279-82-5662 (ラリーHQ専用)  
 0279-82-5663 (ラリーベース専用)  
 開設日時 : 2017年2月2日(木)15:00  
 閉設日時 : 2017年2月5日(日)21:00

## 7 コース概要

スペシャルステージ : ターマック 路面に積雪、氷雪、シャーベット、ウエット路面  
 総走行距離 : 410.754km  
 スペシャルステージの総距離 : 86.326km  
 スペシャルステージの数 : 20  
 セクションの数 : 5  
 LEG(DAY)の数 : 3

## 8 オーガナイザー

オーガナイザー名称 : AG.メンバーズスポーツクラブ北海道(JAF公認クラブ01001 略称:AGMSC・北海道)  
 代表者 : 田畑 邦博  
 所在地 : 北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル  
 TEL : 011-864-2003 FAX : 011-864-1182  
 : E-mail : info@homei-gr.com <http://www.rally-hokkaido.com>  
 :  
 :  
 オーガナイザー名称 : 上州オートクラブ (JAF加盟クラブ10003 略称:JAC)  
 代表者 : 小関 高幸  
 所在地 : 群馬県太田市上小林町128-2  
 TEL : 0276-25-0114 FAX : 0276-25-6996  
 : E-mail : info@kit-service.jp <http://www.n-mosco.com/jac/index.html>

## 9 組織

### 9.1大会役員

大会名誉会長	大澤 正明 (群馬県知事)		
名誉顧問	古屋 圭司 (衆議院議員)		
	小淵 優子 (衆議院議員)		
	笹川 博義 (衆議院議員)		
	中曾根 弘文 (参議院議員)		
	山本 一太 (参議院議員)		
	南波 和憲 (群馬県議会議員)		
	萩原 渉 (群馬県議会議員)		
	熊川 一 (嬭恋村議会議長)		
大会会長	熊川 栄 (嬭恋村長・嬭恋村モータースポーツ推進機構会長)		
大会顧問	篠塚 建次郎 (ラリードライバー・嬭恋村モータースポーツ推進機構顧問)		
	澁谷 道尚 (JAFモータースポーツ名誉委員)		
	平林 武 (松本カースポーツクラブ代表)		
	渡辺 栄志 (嬭恋村商工会長)	市川 保 (嬭恋村観光協会会長)	
	羽生田 和由 (バラギ高原観光協会会長)	岡村 径朗 (浅間高原観光協会会長)	
	日比野 昭 (鹿沢温泉観光協会会長)	高橋 一利 (万座温泉観光協会会長)	

### 9.2大会組織委員会

大会組織委員長	楨田 龍史 (AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)		
大会副組織委員長	高桑 春雄 (NPO法人 MOSCO代表理事)		
大会組織委員	小関 高幸 (上州オートクラブ会長)	鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)	
	山口 昌也 (NPO法人 M.O.S.C.O.)	並木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長)	

### 9.3審査委員会

全日本担当審査委員長	上村 賢司 (JAF派遣)
全日本担当審査委員	三重野正治 (JAF派遣)
全日本担当審査委員	小口 貴久 (オーガナイザー任命)
東日本担当審査委員長	木暮 徹也 (オープンクラス兼任)
東日本担当審査委員	千葉 丈司 (オープンクラス兼任)

### 9.4競技役員

競技長	楨田 龍史 (AG.MSC北海道)		
副競技長	安東 貞敏 (RTK)	池田 徹矢 (MSCC)	
コース委員長	中田 省吾 (AG.MSC北海道)		
副コース委員長	小林 昭夫 (JAC)	篠原 悦男 (IF)	高野 啓嗣 (NECOSTE)
計時委員長	黒崎 直樹 (PRESTIGE)		
副計時委員長	山口 昌也 (JAC)	永井 真 (AG.MSC北海道)	
技術委員長	並木 衛 (NUTS)		
副技術委員長	織原 敏明 (RSCC)		
救急委員長	鈴木 博 (JAC)		
副救急委員長	米澤 章 (AG.MSC北海道)		
事務局長	西井 敏則 (MSCC)		
副事務局長	川田 輝 (JMA)	千代田すみ子 (MOSCO)	
スペクテイターセーフティー担当	西窪 良行 (ASAMA)		
メディアオフィサー	河野 功 (AG.MSC北海道)		
リグループ・サービスパーク担当	杉村 卓哉 (GRN)		
医師団長	跡見 等 (外科医)		
大会医師	後藤 英隆 (CMSC福島)	紙谷 孝則	
看護師	丸山 恵利 (IF)	大竹 幸子	
救命士	田村 研 (RTK)		

### 9.5コンペティターリレーションオフィサー(CRO)

丸山 尚人 (MSCC)	小寺 英俊 (AG.MSC北海道)
--------------	-------------------

## 10 参加申込受付期間

参加受付開始 2016年12月 8日(木) 9:00  
参加受付締切 2017年 1月10日(火) 21:00まで

## 11 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

### 11.1大会事務局

名称 : NPO法人 MOSCO Rally of Tsumagoi 大会事務局  
住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1  
Tel : 0277-20-4633  
Fax : 0278-66-1000  
E-Mail : entry@n-mosco.com

### 11.2 参加申込はオーガナイザー所定の下記の書類に必要事項を記入し、申込期間中に大会事務局に電子メール、もしくはFAXにて送付すること。(郵送での申し込みは受け付けない)

また、ドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加競技車両の画像データを下記要領に電子メールにて期間中に送付しなければならない。

#### ①参加申込提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ 宿泊申込書、エントリーブックレット 兼 支払い明細書
- ・ アンケート(クループフィール)
- ・ 車検証(写し)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書
- ・ 参加申込明細書
- ・ 誓約書 (誓約書のみ参加受付時提出のこと)

#### ②画像データ

- ・ 送付先メールアドレス : entry@n-mosco.com
- ・ 件名 : 参加申込・画像データ
- ・ 添付画像ファイル形式及びサイズ:JPEG形式、1枚200Kbyte以上 3枚合計で1.5Mbyte以内
- ・ 本文に明記すべき項目
- ・ 参加者名/ドライバー氏名/ドライバー画像ファイル名/コ・ドライバー氏名/コ・ドライバー
- ・ 画像ファイル名/

### 11.3 全日本ラリー選手権 エントリー費

1台 150,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

1台 240,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)

上記費用には、レッキ参加費用、レッキ用レンタカー費用、ラリー参加費用が含まれる。(宿泊費及び食事代は含まれない)

### 11.4 全日本ラリー選手権 宿泊パッケージ (エントリー費への追加オプション)

1台 65,000円 (クルー2名分の宿泊及び食事代、表彰パーティー参加費用)

上記費用には、クルー2名分のホテルグリーンプラザ軽井沢の2月3日(金)4日(土)5日(日)の3泊分の宿泊費用(食事は下記参照)、及び表彰パーティー参加費用。

宿泊パッケージに含まれる食事は下記の通り。

- ・2月3日 夕食 LEG1 (DAY1) スタート前に(ドライバーズブリーフィング時)に夕食を配布
- ・2月4日 朝食 LEG2 (DAY2) スタート前にホテルレストランにて朝食
- ・2月4日 夕食 バイキング形式による夕食
- ・2月5日 朝食 LEG3 (DAY3) DAY3 スタート前にホテルレストランにて朝食、その後チェックアウト
- ・2月5日 夕食 バイキング形式による夕食および表彰パーティー及び6日の朝食

### 11.5 レッキ申込

レッキ申込についてはオーガナイザー所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。尚、締切り後の申込については事務手数料として2,000円を加算し振り込むこと。

### 11.6 サービス申込

サービスカーの登録はオーガナイザー所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。

- 1台目のサービスカー登録費用 15,000円(5名までのサービス員登録費を含む)
- 2台目のサービスカー登録費用 10,000円(2名のサービス員追加登録費用を含む。)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 2,000円 を追加登録費用としてお支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

サービスパークが狭いため登録車両以外はサービスパークの外の指定駐車場に必ず駐車すること。

- ・1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合、参加申請時に申告すること。
- ・サービス員が2月3日(金)4日(土)5日(日)にHQホテル(ホテルグリーンプラザ軽井沢)に宿泊する場合 宿泊費用は下記の通りとする。(オーガナイザーを通じて宿泊申込みを行った場合 税込み)

2月2日(木)	1泊2食付	1名	9,500円
2月2日(木)	1泊朝食	1名	7,500円
2月3日(金)	1泊2食付	1名	9,500円
2月3日(金)	1泊朝食	1名	7,500円
2月4日(土)	1泊2食付	1名	10,500円
2月4日(土)	1泊朝食	1名	8,500円
2月5日(日)	1泊、パーティー参加、朝食	1名	13,500円

※必ず事前予約が必要。参加申込時に指定の書面にて申し込むこと。

### 11.7 支払い方法

参加料、レッキ費用、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする。

振込先 銀行名 群馬銀行  
支店名 沼田支店(ヌマタシテン)  
店番 210  
口座種目 普通預金  
口座番号 1482223  
トクヒ) モスコ  
口座名義 特定非営利活動法人 MOSCO

※振込み手数料は申込者の負担とすること。

※申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす。

参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1件につき2,000円の事務手数料を必要とする。

## 11.8 エントリー料金の返金

エントリー料金は次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは不可効力(各自のASNにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金する。

## 12 保険

2017年日本ラリー選手権規定17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険(またはJMRC共済制度等)に加入していること。対人2000万以上、対物200万以上、搭乗者保険1000万以上とすること。東日本ラリー選手権、オープンクラス出場者も、同様とする。

尚、競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険申込書を「Rally of Tsumagoi」ホームページよりダウンロードし申込むこと。

## 13 クルーの安全装備

13.1 2017年国内競技車両規則第4編 付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。また、グローブも着用すること(コ・ドライバーは任意)。

13.2 本競技会の全日本選手権に参加するクルーにおいては、頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付ける。

## 14 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所(JARI) 株式会社JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

## 15 公式車両検査

15.1 全ての参加車両はオーガナイザーの指定した車検場(孺恋会館駐車場車検エリア)において2月3日(金曜日) 13:00~16:00の間に実施される車検を受けなければならない。

15.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。

15.3 上記15.2において、修復時間内に修復し、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

## 15.4 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、タイヤチェーン(2輪駆動車)、雪掻き用スコップ2本、2017年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器。A3版の "OK" "SOS" カード(車内の取出ししやすい位置に置いておくこと)

## 16 広告およびラリープレート

16.1 ウインド 屋根を含む車体への広告が許される。

## 16.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則7に従って広告スペースを確保しなければならない。また、これに従わない場合は本規則11.3に従ったエントリー費を支払うこと。

### 16.3 アルコール及び煙草の広告

ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

### 16.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、ラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。

これらは付則7に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならない。これに違反した場合は罰金54,000円を課す。

## 17 タイヤ

### 17.1 全日本ラリー選手権 使用可能タイヤ

使用タイヤは日本国内で市販されている一般用スタッドレスタイヤに限り使用可能とする。

モータースポーツ用スタッドレスタイヤと言われる下記銘柄、およびそれらに類似するスタッドレスタイヤの使用は禁止する。使用予定タイヤに疑問がある場合は事前に主催者に確認し許可を受けて使用すること。

使用を禁止するモータースポーツ用スタッドレスタイヤ(例)

BRIDGESTONE POTENZA RE320R	DUNLOP SP SPORT 56R
FALKEN RX-01C	YOKOHAMA ADVAN A034

### 17.2 使用本数

本競技会で使用できるタイヤ本数は8本(RPN車両およびAE車両は6本)とする。

但し、安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来る。

本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ない。

### 17.3 タイヤチェーン

2輪駆動車に限りコースの積雪状況によりタイヤチェーンの使用を競技長が指示した場合のみ使用を認める。

但し、タイヤチェーンを装着するタイヤは 17.1で定義するスタッドレスタイヤに限る。

## 18 レッキの実施方法

18.1 2月3日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

18.2 レッキスケジュールは付則2に記載する。

18.3 全日本ラリー選手権参加者は全員、オーガナイザーが用意するレンタカーにて行う。詳細は付則2に記載する。

18.4 ラリーに使用されるコースは、競技会開催日4ヶ月前から走行を禁止する。(自転車及び二輪車も含まれる。)

18.5 レッキの間、クルーは交通法規を厳守しなければならない。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。

18.6 上記18.3/ 18.4/ 18.5に違反した場合も競技会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されることがある。

## 19 参加確認

### 19.1 必要(提出)書類

- 1)ドライバー、コ・ドライバーの本ラリーに有効な競技ライセンス及び運転免許証  
※ドライバー、コ・ドライバーは日本で運転するため有効な運転免許証が必要
- 2)エントラントライセンス(クルーと参加者名が異なる場合)
- 3)ASN発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)
- 4)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証、誓約書  
(事前に実施される書類検査が済んでいる場合は不要)

## 19.2 参加確認日程

場所：ラリーHQ事務局（ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2Fセラヴィ）

日時：2017年2月3日(金) 13:00～15:30

（後日コミュニケーションにより各参加者の時間が指定される場合がある）

## 20 ドライバースブリーフィング

参加者及びクルーは2月3日(金)17:00～のドライバースブリーフィングに出席しなければならない。

## 21 セレモニアルスタート

21.1 日時 2017年2月3日(金) 18:00～

21.2 場所 浅間高原ウインターフェスティバル会場内 セレモニアルスタートエリア

21.3 方法 来賓によるスタートフラッグの合図によりスタートする。

## 22 選手紹介セレモニー

22.1 日時 2017年2月4日(土) 13:17頃～

22.2 場所 浅間高原ウインターフェスティバル会場内 セレモニアルスタートエリア

22.3 方法 来賓によるスタートフラッグの合図によりスタートする。

## 23 セレモニアルフィニッシュ

23.1 日時 2017年2月5日(日) 15:30(予定)～

23.2 場所 浅間高原ウインターフェスティバル会場内 セレモニアルフィニッシュエリア

23.3 方法 各クラス上位入賞チーム(1位～6位、クラスによっては1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。入賞対象外のクルーはオフィシャルの誘導指示に従いパルクフェルメに向かうこと。

## 24 タイムコントロール

24.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

24.2 LEG1(DAY1) TC 5B、LEG2(DAY2) TC13B は、タイムペナルティーを課すことなく目標時刻より前にチェックインが可能とし、LEG3(DAY3) TC20Bは、タイムペナルティーを与えない。

## 25 スペシャルステージ

25.1 スペシャルステージ区間の計時は10分の1秒単位で行われる。

25.2 スタートは全車1分間隔とする。

25.3 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。詳細規則は付則6に示す。

25.4 LEG2(DAY2) セクション2 SS9、LEG2(DAY2) セクション3 SS13、LEG3(DAY3) セクション5 SS20は2017 FIA Regional Rally Sporting Regulations 41 に準拠したスーパースペシャルシャルステージとし、詳細規則は付則8に示す。

25.5 スタック等によりスペシャルステージのコース上に停止し、かつ競技役員が後続車両に危険を及ぼすと判断した場合はコースから排除されることがある。

この場合、その後自力走行不能の場合は原則デイ離脱またはリタイヤとみなされ、自力走行可能な場合は、25.7に従う。

25.6 スペシャルステージにおいては、他のクルー及びオフィシャルの援助を受けてスタックからの脱出を行った場合は、25.7に従う。

25.7 SS内でスタックなどにより自力でフィニッシュできなかった場合、オフィシャルによって排除措置され、そのまま競技に復帰できる場合は、そのSSのクラス最遅タイム+3分をステージタイムとして与え、競技続行をする事ができる。この場合、次TCでの遅着ペナルティは免除される。ただし、SS Stop到着時刻、または次のTC到着時刻が、競技進行を妨げると競技長が判断した場合はデイ離脱またはリタイヤとなる。競技を続行する場合はそのステージのSTOPオフィシャルにより排除処置された車両と判断できる識別を貼り付けられる。

25.8 25.7項は、全ラリー行程で各クラス1回のみ認められ、2回目以降は排除後リタイヤとなる。  
但し、25.4で規定されるスーパースペシャルステージはこの限りではない。

## 26. 整備作業

- 26.1 技術委員長が指定した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 26.2 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが  
車載の道具類のみを使用して、作業を行う場合はこの限りではない。(コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)
- 26.3 作業を行うときは、必ずシートを敷いて行き、サービスパークの美化につとめること。
- 26.4 サービスパーク内においては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

## 27 賞典

JN-1クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-2クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-3クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-4クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-5クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-6クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞

JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。  
この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

## 28 再出走(ラリー2)

- 28.1 本競技会は、2017年全日本ラリー選手権統一規則書の第3章16条に従ったリスタートを行う。
- 28.2 クルーの希望により、LEG1 (DAY1)、LEG2 (DAY2)のデイ離脱後、車両が出走可能な場合は、ラリー2として次の  
LEG (DAY)を出走することができる。再出走を希望する者はLEG1 (DAY1) の場合2月3日(金)23:00、LEG2  
(DAY2)の場合は4日(土)18:00までに、「ラリー2申請書類」を競技長に提出すること。
- 28.3 クルーは、LEG2 (DAY2)、LEG3 (DAY3) の自車スタート時刻30分前までに、ラリー2再車検書を技術委員長に  
提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。
- 28.4 再出走したコンペティターは最終結果に含まれない。
- 28.5 ラリー2でのスペシャルステージの計時記録は、公式に発表される。

## 29 再車検

クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立ち会わなければならない。

場所：ホテルグリーンプラザ軽井沢、再車検エリア 日時：2017年2月5日 16:00～17:30

## 30 表彰式(表彰パーティー)

表彰式およびパーティーは2月5日(日曜日)ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2F レストラン「セラヴィ」  
にて開催される。

第1部の表彰式、第2部のパーティーの実施概要、および全日本ラリー選手権参加クルーのパーティー参加費用  
は別途コミュニケーションにて発表する。

尚、表彰式、およびパーティーには、地元関係者、一般の観客など多くの方々が参加するので、クルーの服装は  
カジュアル(襟付きのシャツ)やジャケット着用を義務付ける。(ジャージ等のラフなスタイルでの入場はできない。)

## 31 損害の補償

- 31.1 クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が  
負わなければならない。参加者は、FIA、JAF及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省  
庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者・クルー・サービス員・ゲスト等の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対して、FIA、JAF 及びオーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

31.2 クルーが競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)に対する事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

## 32 抗議および控訴

### 32.1 抗議料金

抗議料金は、52,400円である。

抗議及び上告については2017年国内競技規則を参照する事。

### 32.2 控訴料金

JAFへの控訴料金は、157,300円である。

## 33 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	赤色タバードに白色文字
メディカル要員	緑色タバードに白十字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
その他のオフィシャル	グレデンシャル

## 34 東日本ラリー選手権およびオープンクラス(BICC CUP)

2017年全日本ラリー選手権統一規則書および前項までの条項に則る。ただし異なる条項を以下に示す。

尚、東日本ラリー選手権およびオープンクラスは2LEG (2DAY)制とし、2月4日(土)LEG2 (DAY2)フィニッシュにてラリーフィニッシュとなる。

### 34.1 エントリー費

東日本ラリー選手権、オープンクラス(BICC CUP) エントリー費

1台 95,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

1台 125,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れない参加者)

上記費用には、レッキ参加費用、ラリー参加費用、クルー2名分のホテルグリーンプラザ軽井沢の2月3日(金)宿泊費用が含まれる。

宿泊費用に含まれる食事は下記の通り。

・2月3日 夕食 LEG1 (DAY1) スタート前に(ドライバーズブリーフィング時)に夕食を配布

・2月4日 朝食 LEG2 (DAY2) スタート前にホテルレストランにて朝食、その後チェックアウト

### 34.2 参加車両

34.2.1 2017年JAF国内競技規則第2編ラリー車両規定に従ったRN、RJ、RPN、AE車両またはRF車両およびFIA公認車両または2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従っている車両(RB車両)のうち、6点式以上のロールバーを装着した車両とする。

### 34.2.2 クラス分け

#### 東日本ラリー選手権

BC-2	:	1500cc以下の車両及びAE車両 1600cc以下のRPN車両
BC-3	:	1500ccを超え3000cc以下の車両 1600ccを超え3000cc以下のRPN車両
BC-4	:	3000ccを超える車両

#### オープンクラス(BICCクラス)

4WD-1	:	総排気量2500cc 以下の4WD車両
4WD-2	:	総排気量2500cc を超える4WD車両
2WD-1	:	総排気量1600cc 以下の2WD車両
2WD-2	:	総排気量1600cc を超える2WD車両

### 34.3 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得後1年未満でも参加を認める。

### 34.4 タイヤ

34.4.1 東日本ラリー選手権. オープン(BICC CUP)クラス 使用可能タイヤ  
使用タイヤは日本国内で市販されているスタッドレスタイヤに限る。

#### 34.4.2 使用本数

本競技会で使用できるタイヤ本数は8本までとする。

但し、安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来る。

本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ない。

#### 34.4.3 タイヤチェーン

2輪駆動車のみコースの積雪状況によりタイヤチェーンの使用を競技長が指示した場合のみ使用を認める。

但し、タイヤチェーンを装着するタイヤはスタッドレスタイヤに限る。

### 34.5 レッキ

東日本ラリー選手権、およびオープンクラスは競技車両でのレッキを認めるが、レッキ中は競技用スタッドレスタイヤの使用は禁止する。

### 34.6 賞典

#### 地方選手権クラス

各クラス1位～3位 JAF盾、副賞、4位～6位 副賞 尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

#### オープンクラス(BICC CUPクラス)

各クラス1位～3位 BICC盾、副賞、4位～6位 副賞 尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

### 35 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。



# ITINERARY



2017/1/6 Ver.1.04

TC	Location	SS	Liaison	Total	Target	First Car
SS		Dist.	Dist.	Dist.	Time	Due
<b>LEG1 Section 1 (Friday 3 February 2017)</b>						
Section 1	TC0	Start (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)				18:00
		(Distance to next refuel)	(20.129)	(97.316)	(117.445)	
		Ceremonial Start				(0:05) (18:05)
	TC1	Nitazawa		13.837	13.837	<b>0:30</b> 18:30
	<b>SS1</b>	<b>Nitazawa Baragi 1</b>	<b>3.314</b>			18:33
	TC2	Panorama Reverse		20.269	23.583	<b>0:50</b> 19:23
	<b>SS2</b>	<b>Panorama R 1</b>	<b>3.882</b>			19:26
	TC3	Omae		6.465	10.347	<b>0:20</b> 19:46
	<b>SS3</b>	<b>Omae Suzaka 1</b>	<b>5.737</b>			19:49
	TC4	Nitazawa		7.765	13.502	<b>0:25</b> 20:14
	<b>SS4</b>	<b>Nitazawa Baragi 2</b>	<b>3.314</b>			20:17
	TC5	Panorama Reverse		20.269	23.583	<b>0:50</b> 21:07
	<b>SS5</b>	<b>Panorama R 2</b>	<b>3.882</b>			21:10
	TC5A	Service A In		19.669	23.551	<b>0:45</b> 21:55
		Service A (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(0.165)			<b>0:45</b>
	TC5B	Service A Out & Parc Ferme In				22:40
<b>LEG1 Section 1 TOTAL</b>		<b>20.129</b>	<b>88.274</b>	<b>108.403</b>	<b>4:40</b>	
(注) TC5Bは早着ペナルティーを与えない。NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC5B						
<b>LEG2 Section 2 (Saturday 4 February 2017)</b>						
Section 2	TC5C	Parc Ferme Out & Service B In				9:00
		Service B (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(0.243)			<b>0:15</b>
	TC5D	Service B Out				9:15
		<b>Refuel 1(Ozasa IDEMITSU・ENEOS)</b>		9.042		(0:31) (9:46)
		(Distance to next refuel)	(14.812)	(58.359)	(73.171)	
	TC6	Panorama L		8.438	17.480	<b>0:50</b> 10:05
	<b>SS6</b>	<b>Panorama L 1</b>	<b>6.288</b>			10:08
	TC7	Imai		3.146	9.434	<b>0:15</b> 10:23
	<b>SS7</b>	<b>Ishizu kadokai 1</b>	<b>2.296</b>			10:26
	TC8	Omae		17.350	19.646	<b>0:40</b> 11:06
	<b>SS8</b>	<b>Omae Suzaka 2</b>	<b>5.737</b>			11:09
	TC9	Palcall		1.035	6.772	<b>0:10</b> 11:19
	<b>SS9</b>	<b>Palcall SuperSpecial</b>	<b>0.491</b>			11:22
	TC9A	Service C In		19.558	20.049	<b>0:40</b> 12:02
		Service C (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(0.165)			<b>0:30</b>
	TC9B	Service C Out & Regroup In				12:32
<b>LEG2 Section 2 TOTAL</b>		<b>14.812</b>	<b>58.569</b>	<b>73.381</b>	<b>3:32</b>	
<b>LEG2 Section 3</b>						
Section 3		Green plaza Regroup				<b>0:45</b>
	TC9C	Green plaza Regroup Out	(0.045)	(0.045)		13:17
		Snow Festival Start Ceremonial				(0:05) (13:22)
		<b>Refuel 2(Ozasa IDEMITSU・ENEOS)</b>		8.832		(0:35) (13:52)
		(Distance to next refuel)	(14.777)	(52.302)	(67.079)	
	TC10	Omae		7.282	16.114	<b>0:50</b> 14:07
	<b>SS10</b>	<b>Omae Suzaka 3</b>	<b>5.737</b>			14:10
	TC11	Panorama L		12.139	17.876	<b>0:35</b> 14:45
	<b>SS11</b>	<b>Panorama L 2</b>	<b>6.288</b>			14:48
	TC12	Imai		3.146	9.434	<b>0:15</b> 15:03
	<b>SS12</b>	<b>Ishizu Kadokai 2</b>	<b>2.296</b>			15:06
	TC13	Prince Land		15.003	17.299	<b>0:35</b> 15:41
	<b>SS13</b>	<b>Prince Land SuperSpecial 1</b>	<b>0.456</b>			15:44
	TC13A	Service D In		0.264	0.720	<b>0:10</b> 15:54
		Service D (HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA)	(0.165)			<b>0:45</b>
	TC13B	Service D Out & Parc Ferme In				16:39
<b>LEG2 Section 3 TOTAL</b>		<b>14.777</b>	<b>46.666</b>	<b>61.443</b>	<b>4:07</b>	
<b>LEG2 TOTAL</b>		<b>29.589</b>	<b>105.235</b>	<b>134.824</b>	<b>7:39</b>	

(注) TC13Bは早着ペナルティーを与えない。NOTE: Early check in is allowed without incurring penalties at TC13



付則2  
レッキスケジュール

レッキ用ロードブック内にレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

付則3  
コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



氏名 丸山 尚人  
携帯電話 090-7723-6570

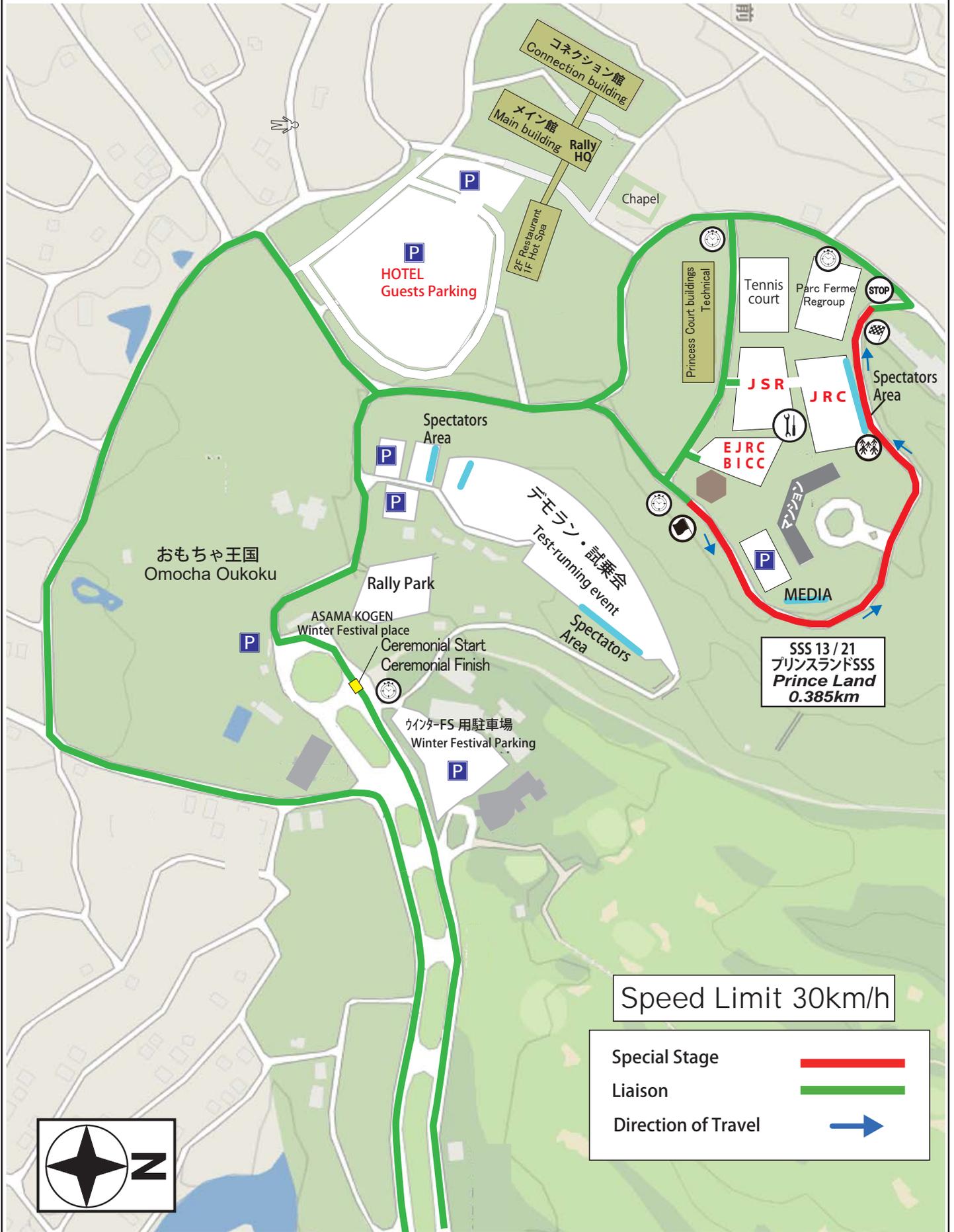


氏名 小寺 俊策  
携帯電話 090-6921-9881

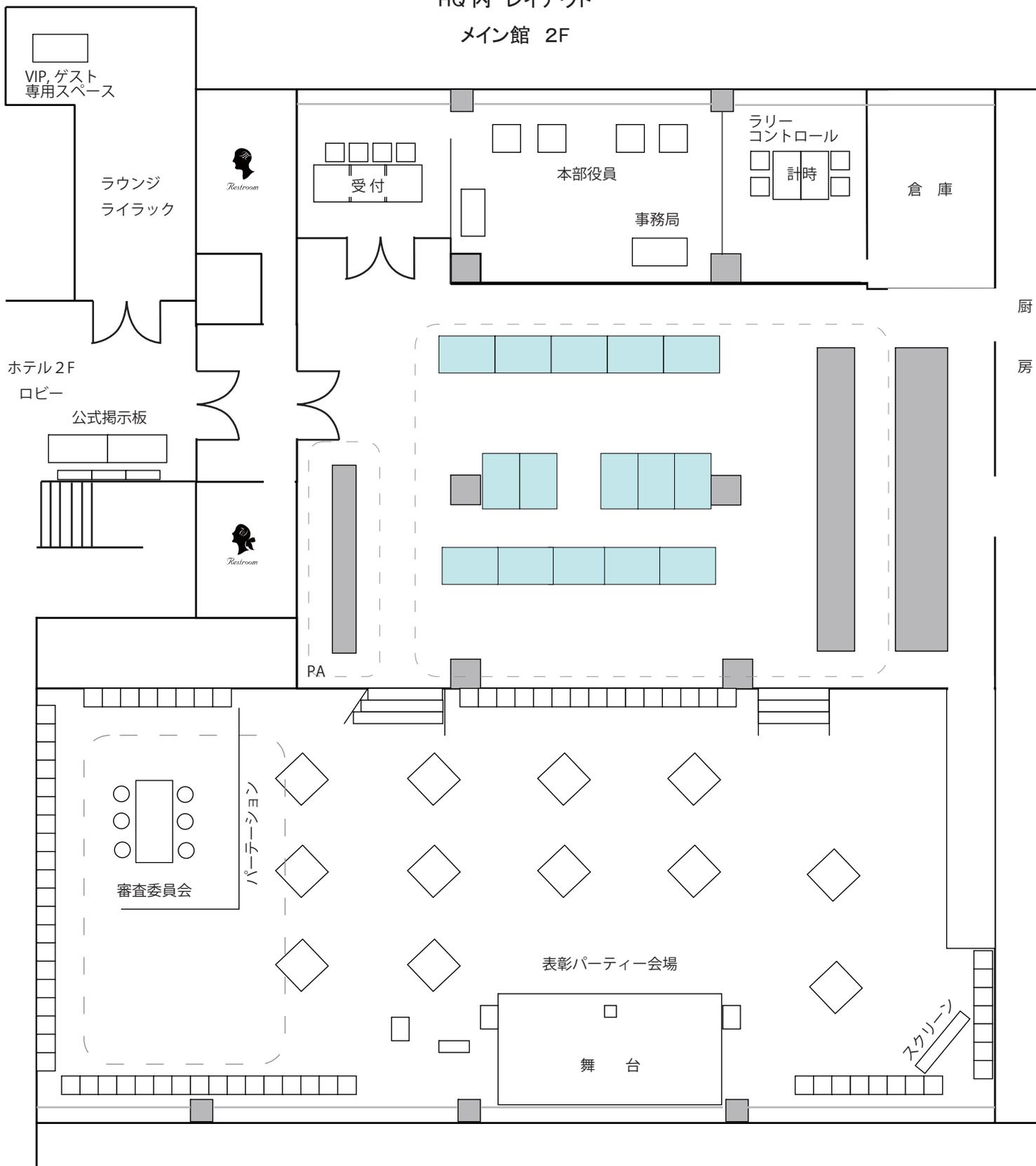
CRO 行動スケジュール

2月3日(金)	レッキ受付	5:45~ 7:00
	公式車両検査	9:00~16:00
	参加確認	13:00~15:30
	第1回審査委員会	15:30~
	開会式・ドライバーズブリーフィング	17:00~17:45
	LEG1スタート	18:00~
	パルクフェルメ	22:30~
2月4日(土)	LEG2スタートエリア	9:00~
	ホテルグリーンプラザサービスC IN	12:02~
	ホテルグリーンプラザリグループ	12:32~
	ホテルグリーンプラザサービスD IN	15:54~
	パルクフェルメ	16:39~
2月5日(日)	LEG3スタートエリア	8:00~
	ホテルグリーンプラザサービスF IN	11:04~
	ホテルグリーンプラザアッセンブルエリア	15:16~
	再車検場	15:30~

# HOTEL GREEN PLAZA KARUIZAWA LAYOUT



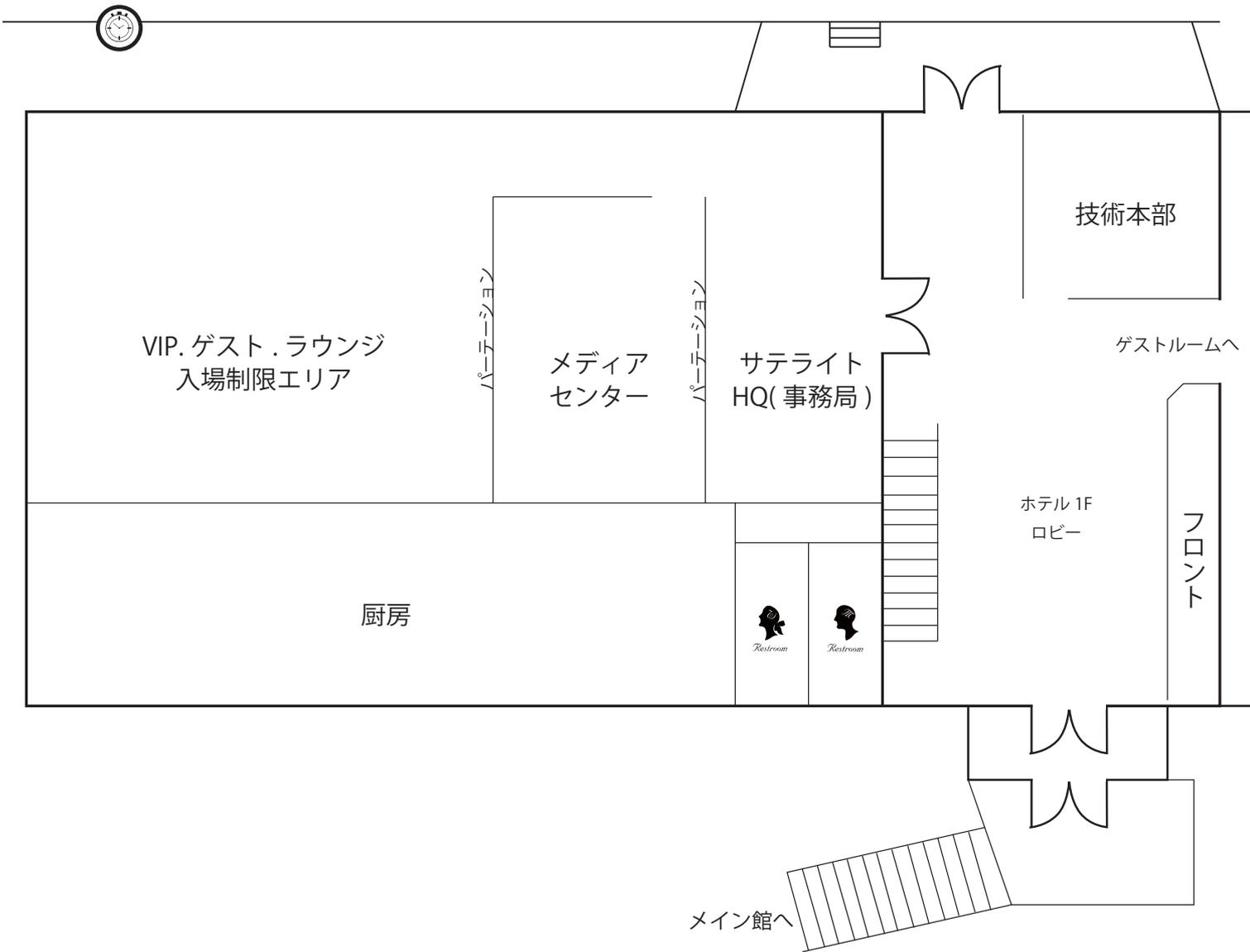
付則 5.1  
 HQ内 レイアウト  
 メイン館 2F



付則 5.2  
サテライト HQ レイアウト  
プリンセスコート館 1F

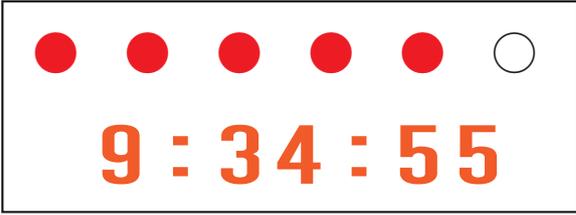
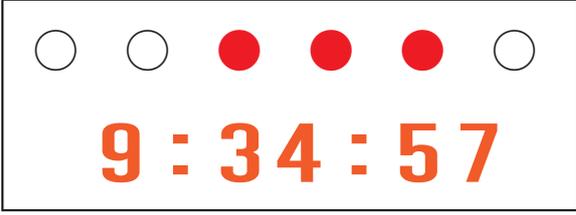
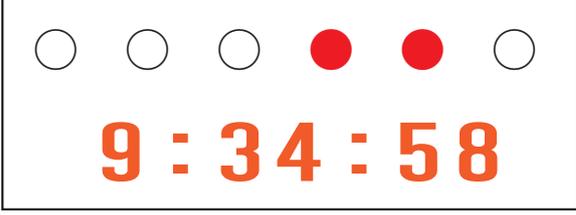
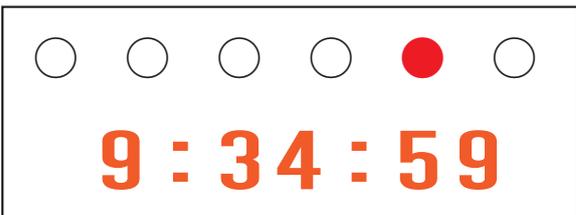
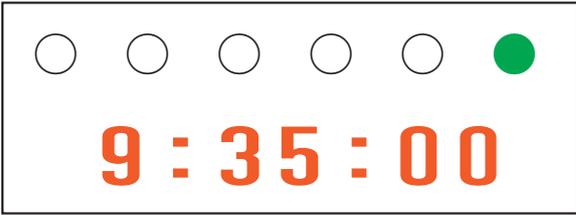


サービスパーク



付則6

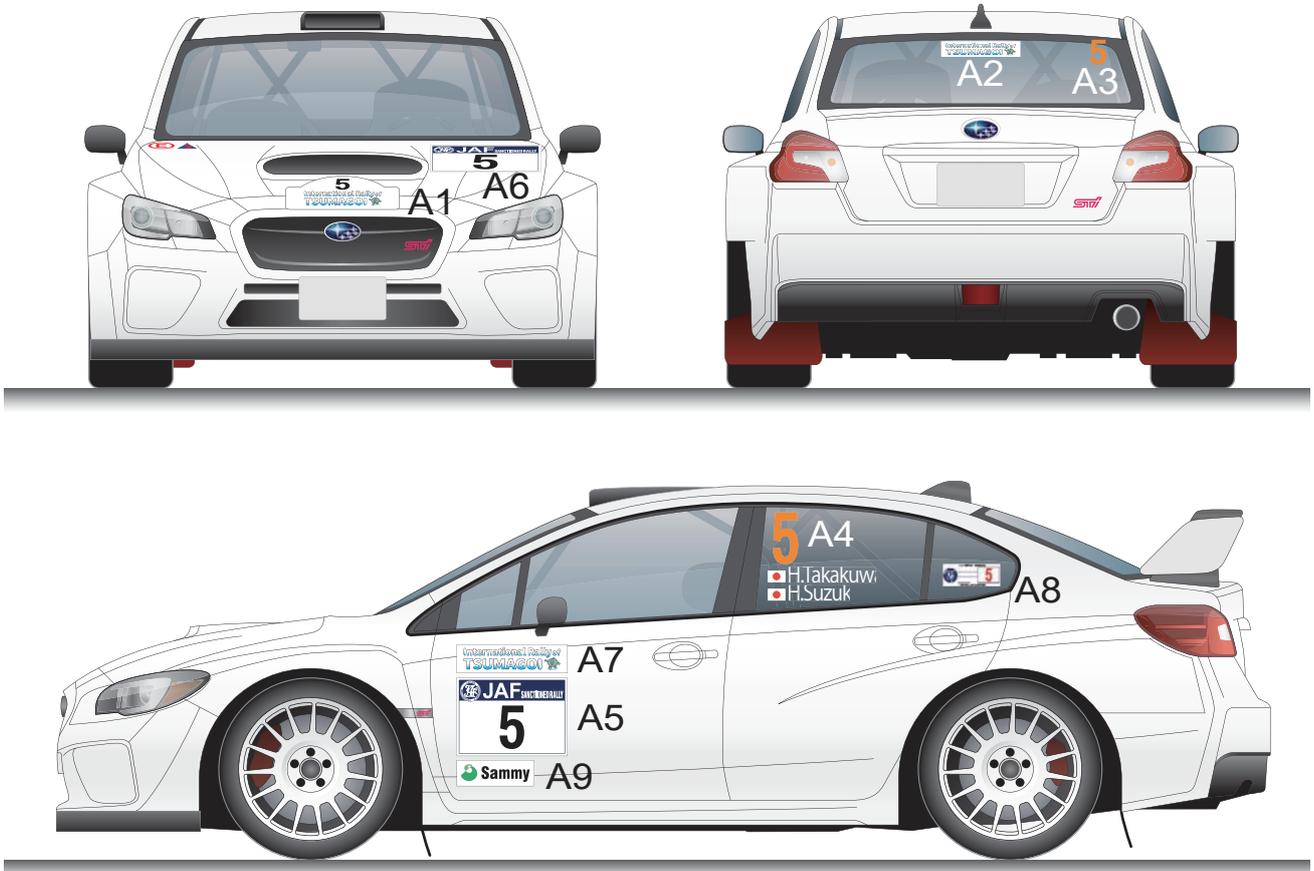
スタートシグナルシーケンス及び手順

- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、  
1 個の **緑** の信号が点灯

- フライング検知  
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。

## 付則7

### ゼッケン及び広告(国内用)



#### A: 規定貼付物

- A1: フロント・ラリープレート 43cm x 21.5cm
- A2: リヤ・ラリープレート 30cm x 10cm
- A3: リヤ・ナンバー H=15cm
- A4: サイド・ナンバー H=20cm
- A5: ドア・ゼッケン (JAF)
- A6: フロント・ゼッケン (JAF)
- A7: ドア・プレート 43cm x 10cm
- A8: JAF公認ラリー競技会之証
- A9: スポンサーステッカー

## 付則 8

### スーパースペシャルステージ

25.4のスペシャルステージの細則を下記に示す

#### スーパースペシャルステージ詳細規則

25.4.1) SS 9 (Palcall) SS13、20 (Prince Land) はスーパースペシャルステージとする。

25.4.2) スタート順は他のSS同様TC9、TC13、21、TC14の通過順とし、スタート間隔は原則 1 分間隔とする。

25.4.3) 前車がフィニッシュまたは下記25.4.4) の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられない。

25.4.4) 安全確保のため、このステージをフィニッシュ出来ない車両はオフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロール先まで移動させる。

25.4.5) 25.4.4) の適応を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを 3 分とし、その後の競技を続行することが出来る。

この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、その先のラリー行程は全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。

25.4.6) 25.4.4) の適応を受けた車両が、その後の走行が不可能な場合は、オフィシャルにDAY離脱カリタイヤ届を提出しなければならない。

## 付則 9

### フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。



